

船舶保安情報の通報事項の一部変更に伴う NACCSの入力方法について

海上保安庁警備救難部
輸出入・港湾関連情報処理センター(株)

平成30年6月18日

国際船舶・港湾保安法の施行(平成16年7月1日)により、外国から日本に入港しようとする全ての船舶は、日本への入港(入域)の24時間前までに、所定の海上保安部署に対して「船舶保安情報」を通報することとされていますが、平成30年7月16日(月)から、通報事項が一部変更になります。

NACCSにつきましても、一部入力方法が変更となることから本資料を参照いただき、適切な申請業務を実施いただきますようお願い申し上げます。

なお、NACCSは7月11日(水)に入力画面が変更となりますが、法律の施行は平成30年7月16日(月)となりますので予めご了承ください。

変更前のWPT(入港前統一申請)入力画面

保安情報

船舶警報通報装置* 通報時の船舶が対応している国際海上運送保安指標*

船舶保安統括者の氏名

船舶保安統括者の連絡先

船舶保安管理者の氏名

船舶保安管理者の職名コード [一覧参照](#)

船舶保安証書の番号

発給機関の名称

その他参考事項の有無*

その 他参考事項のコード

[参考事項コード](#)

1	<input type="checkbox"/>	2	<input type="checkbox"/>	3	<input type="checkbox"/>	4	<input type="checkbox"/>	5	<input type="checkbox"/>	6	<input type="checkbox"/>
---	--------------------------	---	--------------------------	---	--------------------------	---	--------------------------	---	--------------------------	---	--------------------------

その他参考事項

変更後のWPT(入港前統一申請)入力画面

保安情報

船舶警報通報装置* 通報時の船舶が対応している国際海上運送保安指標*

船舶保安統括者の氏名

船舶保安統括者の連絡先

船舶保安管理者の氏名

船舶保安管理者の職名コード [一覧参照](#)

船舶保安証書の番号

発給機関の名称

北朝鮮の港への寄港の有無* (日本船舶は平成28年12月9日以後、日本船舶以外の船舶は平成28年2月19日以後の寄港歴)

その 他参考事項のコード

[参考事項コード](#) ※北朝鮮の港への寄港の有無が「有」の場合は、参考事項コード12を選択の上、寄港日及び寄港地を入力してください。(入力必須)

1	12	2	<input type="checkbox"/>	3	<input type="checkbox"/>	4	<input type="checkbox"/>	5	<input type="checkbox"/>	6	<input type="checkbox"/>	7	<input type="checkbox"/>
---	----	---	--------------------------	---	--------------------------	---	--------------------------	---	--------------------------	---	--------------------------	---	--------------------------

その他参考事項

現在、「その他参考事項の有無」としている項目名を「北朝鮮の港への寄港の有無」の項目名に変更します。(必須項目)

「参考事項コード」に【12.日本船舶は平成28年12月9日以後、日本船舶以外の船舶は平成28年2月19日以後の寄港歴有り】のコードを追加しますので、「北朝鮮の港への寄港の有無」で「有」を選択した場合は「12」を選択してください。

「その他参考事項」の項目には、例えば2018年4月27日に北朝鮮の南浦港へ寄港した場合は、**2018.04.27Nampo**のように入力します。

※今までどおり1~11の参考事項コードを選択する場合は、「参考事項コード」と「その他参考事項」の項目を入力します。

北朝鮮寄港履歴有無の入力方法（パッケージソフト）

変更前のVPX(入港前統一申請)入力画面

保安情報

船舶警報通報装置* 海上運送保安指標*

船舶保安統括者

連絡先

船舶保安管理者

職名

船舶保安証書番号

発給機関名称

航行中の保安に関する異変等*

その他参考事項

変更後のVPX(入港前統一申請)入力画面

保安情報

船舶警報通報装置* 海上運送保安指標*

船舶保安統括者

連絡先

船舶保安管理者

職名

船舶保安証書番号

発給機関名称

北朝鮮の港への寄港の有無*

(日本船舶は平成28年12月9日以後、日本船舶以外の船舶は平成28年2月19日以後の寄港歴)

航行中の保安に関する異変等

※北朝鮮の港への寄港の有無が「有」の場合は、参考事項コード12を選択の上、寄港日及び寄港地を必ず入力

その他参考事項

業務コード入力

業務コード VPX 入港前統一

種別

OK

業務メニュー 業務履歴 JOBキー

フォルダー参照 汎用申請 コード集

コード集

職名一覧(検索用)

保安に関する参考事項一覧(検索用)

現在、「航行中の保安に関する異変等」として
いる項目を「北朝鮮の港への寄港の有無」
の項目名に変更します。(必須項目)

「参考事項コード」に【12.日本船舶は平成
28年12月9日以後、日本船舶以外の船舶は平
成28年2月19日以後の寄港歴有り】のコード
を追加しますので、「北朝鮮の港への寄港の
有無」で「有」を選択した場合は「12」を選
択してください。

「その他参考事項」の項目には、
例えば2018年4月27日に北朝鮮の南浦港
へ寄港した場合は、
2018.04.27Nampoのように入力します。

コードはパッケージソフト左部のコード集タブ「保安
に関する参考事項一覧(検索用)」を参照ください

※今までどおり1~11の参考事項コードを選択する場合は、「参考事項コード」と
「その他参考事項」の項目を入力します。